



任意団体 熱帯林行動ネットワーク

熱帯林保全のための パーム油関連製品に関する 企業の環境社会配慮支援活動

一般助成

3年目

知識の提供・
普及啓発

助成期間内に調達方針を
発表した主要なパーム油
取り扱い企業の数

4社

ウェブサイト
「あぶない油の話」上での
「知りたい」ボタンクリック数

8,234人

活動の全体目標に
対する達成度

80%

課 題

日本社会や日本企業の消費や投資を、より環境に配慮したものに变化させ、生産地における新規開拓や泥炭地、土地紛争がある地域へのパーム油調達や融資を抑制する。

目 標

ターゲットとしている主要なパーム油購入企業において、森林減少、泥炭地利用、土地紛争に関係している形で生産されたパーム油を排除するような調達方針が導入される。

活動内容

日本企業の調達や融資に関係する問題事例に関する現地調査を実施し、調査結果に基づく企業向けセミナーを開催した。また、CSRコンサル会社や他団体等の協力を得て、主要な購入企業2社で調達方針の採用と、金融機関1社による投融資方針の採用に向けた対話を継続して実施した。さらに、一般消費者に対する普及啓発のためのポータルサイトや、企業の調達方針策定に利用してもらうためのウェブサイトを作した。



達成できなかったこと

パーム油表示に関する政府への働きかけに注力することができなかったが、助成活動中に築いたネットワークを利用して今後消費者を巻き込みながら進めていく予定。

今後の展望

既存のウェブサイトを通じた定期的な情報発信と、企業や政府への働きかけにおける他団体との連携強化。

成果と工夫した ポイント



成果

企業への働きかけについて、主要なパーム油取り扱い企業4社により調達方針が導入された。また政府への働きかけについて、グリーン購入法において持続可能なパーム油の使用が配慮事項に盛り込まれた。

工夫

消費者団体、CSRコンサルタント、Webメディアやブロガーなど幅広いネットワークの構築。